

令和5年度予算特集

「選ばれるまち大垣」の創造を目指して

新年度予算は、大垣市未来ビジョン第2期基本計画に掲げる「選ばれるまち大垣」の創造を目指して、「安全で安心できるまちづくり」「希望あふれる活力あるまちづくり」「子育て日本一を実感できるまちづくり」の3つのプロジェクトに重点的に予算配分しました。

ここでは、新規事業を中心に主な事業を紹介します。

安全で安心できるまちづくり

30事業 36億9,925万円

◇水都大垣再生プロジェクト推進事業

市民をはじめ、本市を訪れる皆さんが「水都大垣」を感じられるよう、大垣駅南口に湧水スポットを整備するなど、まちなかの公共空間をリニューアルするとともに、「かわまちテラス」など、水辺を生かしたイベントなどを一体的に推進する。



湧水スポット整備のイメージ

◇地域バス交通支援事業

4月から新たに青墓地区と小野地区で路線バスの新設と延長を行い、利便性を高めるとともに、その利用実態の把握・分析を行い、今後の運行に生かす。

◇自主防災組織支援事業

防災倉庫や除雪機などの購入に対する補助上限額を増額し、自主防災組織が行う防災資機材の整備などを支援する。

◇避難所ポータブル太陽光発電機整備事業

避難所である全小中学校に、ポータブル太陽光発電機を配備し、医療機器を必要とする人も安心して避難できるように環境整備を進める。

◇地球温暖化対策推進事業

建築から解体、再利用等までを通じて二酸化炭素排出量をマイナスにする「ライフサイクルカーボンマイナス住宅」の購入を新たに支援する。

◇公共施設長寿命化事業

総合福祉会館やお勝山ふれあいセンター、スイトピアセンター、武道館などの公共施設を安全で安心して利用してもらえるように、外壁改修や設備更新などを行う。

その他、雨水管理総合計画策定事業、禾森ポンプ場建設事業、北部水源地改良事業、生ごみ等たい肥化推進事業など。

子育て日本一を実感できるまちづくり

28事業 20億5,491万円

◇子ども食堂運営支援事業

子ども食堂の運営費を引き続き補助するほか、新規開設する際の備品などの購入費についても新たに支援する。

◇子どもの居場所づくりモデル事業

子どもの居場所の実態やニーズなどを調査するとともに、モデル事業として、地区センターなどで子どもの居場所を提供する団体を支援する。

◇保育者スタート応援事業

保育園などで勤務する保育者を確保するため、引き続き就職準備資金などを助成するほか、新たに対象者を市外居住者にも拡充するとともに、補助上限額を引き上げる。

希望あふれる活力あるまちづくり

36事業 34億976万円

◇大垣公園等基本構想策定事業

大垣城を核とした大垣公園の再整備、大垣城ホールの改築に向けて、引き続き調査・検討を実施し、基本構想を策定する。

◇大垣西インターチェンジ周辺土地利用可能性調査事業

東海環状自動車道の全線開通を見据え、国道21号と大垣環状線の結節点という交通の利便性を活かした、まちの拠点とするため、引き続き土地利用の検討を行い、構想案をまとめる。

◇北公園基本構想策定事業

公園内の老朽化した施設や未供用区域の利用方針など、公園全体のあり方を示す基本構想の策定に向けて、調査・検討を行う。



上空から見た北公園周辺

◇東地区センター改築事業

老朽化している東地区センターの建て替えに向けて、設計などを行う。

◇保育園等使用済み紙おむつ処分事業

保護者が持ち帰りしている公立保育園などの園児の使用済み紙おむつを園で処分するようにし、民間園に対しても処分費用を補助することにより、保護者と保育者の負担を軽減する。

◇南幼保育園建設事業

老朽化している南保育園を、新たに幼保育園として移転改築するため、測量や設計を行う。

◇ひまわり学園改築事業

老朽化している障害児通所支援施設「ひまわり学園」を、令和6年4月の開所に向けて、引き続き移転改築を進める。

◇不登校対策事業

児童生徒や保護者からの、いじめや不登校に関する相談に応じる「ほほえみ相談員」を増員するほか、適応指導教室「ほほえみ教室」を拡充する。

◇地域おこし協力隊事業

上石津地域において、地域おこし協力隊員を新たに2人雇用して、地域の活力維持や魅力の再発見につなげる。

◇スマートシティ推進事業

市独自の官民連携によるスマートシティ推進の方向性を検討するための調査研究を行う。

◇産業活性化広域連携推進事業

中小企業者や起業家のビジネスチャレンジをサポートする「大垣ビジネスサポートセンター(通称：ガキビズ)」の運営を引き続き支援するなど、地域産業の振興と地域経済の活性化を促進する。

◇NHK大河ドラマ「どうする家康」関連事業

岐阜関ヶ原古戦場記念館と本市を結ぶ観光ルートを設定し、本市への誘客に向けたプロモーション活動を展開する。

また、大垣城と墨俣一夜城において、新デザインのプレミアム御城印を発行する。

その他、大垣観光宣伝啓発事業、証明書等自動交付サービス導入事業、江口夜詩生誕120周年記念事業、飯沼慾齋生誕240周年記念事業など。

◇中学校部活動地域移行推進事業

今後予定されている休日の部活動の地域移行に向け、関係団体との協議や各種調査などを行い、その仕組みや方針を示す基本構想の策定を行う。

◇情報工房デジタルひろば整備事業

情報工房の交流サロンをリニューアルし、プロジェクトンマッピングやドローン、VR体験など、デジタルに気軽に触れて楽しめる「デジタルひろば」を、令和6年1月のオープンに向けて整備する。



「デジタルひろば」整備のイメージ図

その他、公立保育園等ICT推進事業、親子バス利用支援事業、移住定住促進事業など。